

児童手当を廃止する理由は

国から支給される子ども手当で
カバーされます



三井 幹人 議員

質問：児童手当を廃止する理由は。

答弁：富士見町には今年度、総額2億4千万円の子ども手当が国から支給されます。第3子以降の支援は、昨年度の実績で7百万円、これは国からの支援でカバーされますので、廃止します。一人親世帯の支援については、福祉の意味が大きく、子ども手当ではカバーできないので、継続します。

今年度は、未滿児保育への1千万円の追加など子育て支援も相当強化し

たつもりです。

質問：中山間地等直接支払制度が2期10年を終了したが、どう評価するか。

答弁：農業インフラの整備・就農者の意欲向上が景観維持・農業維持に大変役立っており、今後も事業を継続します。

質問：今年度から中山間3期対策がスタートし、勾配基準が緩和されるが、町の対応は。

答弁：圃場の勾配が5%から1%に緩和され、今後広範囲に耕作が実現すると、農業振興が一層図られると期待しています。

口その他の質問
*行政運営について



富士見駅前 観光案内所

駅前観光案内所を
目立つところに移転を！

今年中に計画を示せるよう
努力します



五味 滋 議員

質問：当町の観光案内所は観光客の皆さんからわかりにくいと不評である。駅前の活性化からも、観光案内所を目立つところに移転すべきと思うが。

答弁：観光案内所の昨年の利用者は1日平均30人でした。5月29・30日に小淵沢の道の駅に富士見の観光案内人を派遣して

みました。2日間でしたが、倍以上の観光客の利用がありました。現在の案内所の価値、効果は十分とは言えないと思います。

質問：またこれからの観光に対する考えは。

答弁：今後の施策として、小淵沢の道の駅に観光案内人を派遣します。観光案内所の場所については、ゼロベースで考え直します。

質問：今年度実施を前提に調査費・建築設計費等の補正予算を9月か12月議会に提案できないか。

答弁：観光協会、商工会とも話し合っており、9月か12月議会ですべての計画を示せるよう努力します。